

フリースタイルな 僧侶たちの フマシ

2014/6・7
Vol.29
Japan
since 2009.8

特集 フリースタイルな宗教者たち
君は「8時だヨ! 神さま仏さま」を
知っているか?



漫画「お坊さん日和。」 / しりとり法話
イベントインフォ「仏教体感」

<http://freemonk.net>



水

曜の夜8時。住職と宮司の威勢のいいタイトルコールで始まるのは、兵庫県尼崎市のコミュニティラジオF M a i a i (82.0MHz)の『8時だよ! 神さま仏さま』だ。この4月で5年目に突入(半年の休止期間あり)。放送回数も180回を超えた。ラジオ番組のDJが住職、宮司、牧師の三人という形は全国でも珍しい。

そもそものきっかけは居酒屋だった。住職と宮司とお酒を飲んでいたらディレクターの若狭健作(株式会社 地域環境計画研究所)が「こんな面白い会話を一人で聴くのはもったいない!」と言い出したことで、この番組は生まれた。

開始当初は、リスナーからの質問や悩みに宮司と住職が答える形が中心だった。牧師がレギュラーとして加わり、今はゲストを招いて話を聴く回が増えている。

ゲストの多くは宗教関係者だ。きつと宗教対話になるだろう、言い負けるわけにはいかないと多少なりとも身構えてこられる。が、三人はゲストの宗教観もさることながら、日常や経歴、人となりに興味津々。議論や口論になったことは一度もない。

実はこの番組、第13回近畿コミュニティ放送賞最優秀賞を受賞している。ただし、教養番組部門ではなく、娯楽番組部門で。「それがこの番組をよく表している」と三人は笑う。宗教や社会問題について真面目に話すこともあるけれど、出演する人も聴く人もご機嫌でいられるように——『8時だよ! 神さま仏さま』はその基本姿勢を貫き続けている。

この一見、ゆるい番組にかかわっている彼らが何を考え、何を伝えようとしているのか。話を聴いてみた。

インタビュー



谷口雅美(たにぐち・まさみ)

兵庫県尼崎市生まれ。番組のヘビリスナーだったが、2011年4月から番組アシスタントに昇格。本業は作家。短編小説集『99のなみだ』『最後の一日』などのシリーズに参加。単独執筆に『99のありがとう』(以上リンダブックス)、『大空では毎日、奇蹟が起きている。』(オープンブックス)、共著に短編画集『鳥と猫と君とボク』(南船北馬舎)がある。

宏林晃信 (ひろばやし・こうしん)

1969年熊本県生まれ。龍谷大学大学院修士課程修了(真宗学専攻)。東京での3年間のサラリーマン生活を経験。結婚を機に、尼崎市にある浄土真宗本願寺派浄元寺へ入寺、住職となる。社会福祉法人光寿会若葉保育園理事長、本願寺派布教使。西本願寺伝道番組『お坊さんがゆく!』でレポーターを務めている(「本願寺WEB-TV」にて配信中)。



尼崎市内だけの放送というところで気軽に引き受け、気楽に臨むつもりだったんです。ところが放送開始前にYahoo!トピックスで取り上げられ、大きな反響がありました。そこで初めて、おかげさかもしれませんが、仏教界を代表していると思われるのだから、という自覚が芽生ええました。浄土真宗は阿弥陀如来一仏を信仰するという特色をもっています。いい加減なことはいらない。その責任に苦慮しました。弱音を吐いたこともあります。私って大胆なことはするけれど、

根はビビりで小心者なんです。それでも番組が続いているのは、番組顧問まで務めてくださっている釈徹宗さんをはじめ、たくさんのお会いと、支え——そんな周囲との関係性のおかげです。

出会って知った
他の宗教のこと

番組を始めてみて、「自分は井の中の蛙だった」ということもよくわかりました。神道の儀礼や仏教の他派のこと、他宗教のことは書籍を読んで知っているつもりで

機嫌のよい場と
時間を楽しむ

この番組の面白いところは、三人とも「番組内で積極的に伝道する気がない」とことだと思えます。番組を足掛かりに何かしようとか、名を馳せようということもない。上昇志向がないんです。例えば

機嫌のよい宗教対話をお茶の間に



仏さま
担当

宏林晃信

ただけだった。でも、実際に会って話をお聴きすることで理解できたんです。

他宗教を知ると、浄土真宗といろいろな面で比較ができるようになりました。比較することで浄土真宗への理解が更に深まり、やはり、自分にとって一番大事なものはお念仏であると改めて気づかされました。その大事なお念仏を伝えることに身を投じていくのだ、という想いも強くなりました。

この番組では他宗教、他宗派の方々と出会いますが、浄土真宗という支えがあるので、軸足がぶれることはありませんし、他の方々もそうでしょう。教義や思想が異なる部分があります。でも、異なっている部分をお互いが知り合う——それが宗教対話ではないかと思えます。もちろん、伝道の手法など、他宗教、他派の方から学ぶことは多いです。

と言うと、全国大会を目指して頑張る部活動ではなく、自分たちが機嫌よく、同じ場、同じ時間を楽しんでいけるサークル活動のようなものですね。出演者もスタッフも手弁当です。みんな、見返りを求めていないし、損得勘定もない。

江田宮司はラジオ開始前からの友人です。私は好奇心旺盛でやりたがりのくせに不器用なので、番組ではいじられ役ばかりですが、彼は要領よく、おいしいトコロを持っています。でも、根は真面目で地元とかかわり方もすごい。どれだけ遅くまで飲んでいても、翌朝は早く起きて門を開ける。そんなきちんとした姿勢も尊敬しています。

福島牧師は芯に強さと優しさがある。大きな包容力のある方です。「神さまに支えられたケ・セラセラ」という感じで達観していますが、本心を掴みかねる場合もありますが、それも楽しんでいきます。

初期の問い一答では、インターネットで調べられることが多いと感じていましたが、番組では、そうしたものには書かれていない空気を届けたいと思いました。これからもそうしていきたいです。この番組で対話の面白さにも目覚めたので、これからもたくさんのお会いしたいです。

江田政亮 (えだ・まさすけ)

1969年兵庫県生まれ。関西学院中学部、高等部、関西学院大学社会学部卒業。高校、大学時代はアメリカンフットボール部に所属。大学在学中に、國學院大学の夏期講習にて神職資格を取得。サンケイスポーツの整理部・運動部・大阪国際女子マラソン事務局に二年間勤務。父の死後、1993年11月から貴布禰神社第17代宮司として奉職する傍ら、フリーライターとしても活動中。貴布禰神社では20年以上も続く地域寄席や、勇壮なだんじり祭り(8月1日、2日)が行われており、地元密着の神社である。



神さま
担当

江田政亮

「言挙げせず」の神道から言葉を



放送開始前に神社本庁などに相談や報告はしませんでしたが、Yahoo!トップピックスに載っても反響は驚くほどありませんでした。神道が「言挙げしない」ものだから、他の神主さんたちも番組について言挙げしないのかもしれないね。教義がないし、言挙げもプレックスでした。語り、伝えていく浄土真宗とは反対なんです。

収録は話のネタの仕入れの場

放送開始前に神社本庁などに相談や報告はしませんでしたが、Yahoo!トップピックスに載っても反響は驚くほどありませんでした。神道が「言挙げしない」ものだから、他の神主さんたちも番組について言挙げしないのかもしれないね。教義がないし、言挙げもプレックスでした。語り、伝えていく浄土真宗とは反対なんです。

宏林住職と出会ったことで、仏教は自ら発信することで人々を魅了し、信心するという「語る宗教」なのだ実感しました。宗派ごとの取り組みなど、積極的に活動されている仏教界の現状を知ると、自分たちも何かしなければ、と焦る気持ちも生まれました。でも、よく考えると、地域に密着している神社では日頃から自然にしていた、できていることもあるのだと気づくことができ、焦らなくていいと思うようにもなりました。

亡き父の影響で、私はご祈祷

後にお話をさせていただきま。内容は、神主としての経験を通しての気づきや驚いたことなどですが、それを聞いた氏子さんが感じたことや昔のお話をしてくださる。それをまた別の氏子さんにして——という形でやってきました。最近ではその驚いたり気づいたりしたことの中に、宏林住職や福島牧師やゲストからお聞きした話も含まれていきます。だから、私の場合はラジオ収録に話のネタを仕入れに行っているようなものです。

他宗教にふれて気づく神道の魅力

氏子さんたちに「浄土真宗では——」「キリスト教では——」と比較してお話をすると、興味深く聴いて下さいます。他宗教と比較することで、神社や神道の魅力も見えてきました。神道は他宗教と比べて教化ができていないと思っていたんですが、お祭りの運営などを通して、地域の決め事や氏神さまへの畏敬の念などを伝えられている、と気づくことができました。

ラジオで話すということは怖いですが、自分の言葉が電波にのり、目の前にいない人々の耳に届

くのですから、責任を持って話さなければと思うようになりました。話すためには下調べも必要だし、話術も磨かなければいけない。いい勉強になったので若手の神主に勧めたら、ネットラジオの『かんラジオ!』(不定期配信)が始まりました。

最近はゲストをお呼びする回が多いのですが、久しぶりにレギュラーメンバーだけでお互いの宗教を比較したり、じっくり話をしたりと原点回帰もしてみたいですね。

印象的なゲスト

◎編田村子さん
コミックス「読経しちゃうぞ」
「さんすくみ」作者

全く繋がりなかったので、編集部の手紙を出すところから始めました。どうしてもラジオに呼びたくて、粘り強くアプローチをさせていただいた時は感無量でした。



福島 旭(ふくしま・あきら)

1962年京都府生まれ。関西学院大学大学院神学研究科博士課程前期課程を終了後、益田教会(鳥根県)と広島南部教会に15年間、牧師として進む。その間、フレーザー幼稚園園長、広島女学院高等学校講師、ホスピス・ボランティア研究会代表等を務める。2002年より現職の関西学院中学部宗教主事・教諭、人権教育主任、カウンセリング(特別支援教育)主任、および関西学院大学兼任講師、日本基督教団正教師(牧師)。著書に『GOODNEWS 新約聖書』『EXODUS 旧約聖書』(ともに新教出版社)などがある。



神さま担当

福島 旭



ギャグや冗談が言える幸せな時間

初めてゲストとして番組に出演したのは、放送が始まって間もない頃です。今のように番組プログラムで過去の放送が聴けるシステムはなく、番組の雰囲気からわからないまま、キリスト教をアピールしなければと気負い、警戒しながら収録に臨みました。その後もゲストに呼んでいただきましたが、ギャグや冗談は言いつつも、実は緊張し続けていたんです。

リラックスできる
仲間との番組製作

今はそんな気負いや警戒がなくなりました。それは宏林住職と江田宮司の配慮によるものでしょう。クリスマスの頃に、ゲストの立場でありながら教え子の生徒たちをゲストとして連れて行ったことがあります。ゲストがゲストを招くなんてありえないことですよね。でも、スタッフの皆さんは和やかに過ごしてくださいました。あの回からだと思えます。「私もこの番組の仲間として受け入れられている」と強く感じるようになったのは、私は「この番組は宏林住職と

江田宮司が創ったものだ」という感覚を大切にしたいと思っています。そう思うことで少しだけ距離をとらせてもらえる。責任逃れという意味ではなく、そういう立ち位置が心地いいんです。私は元来、仕切りたがり屋で、仕事でもそういった役割が多いのですが、この番組は仕切らなくてもいいという安心感があります。

青春時代にラジオを聴いて、ときめいたり恋をしたりした経験があります。何十年の時を経て、そのラジオの世界にかかわることができ、とても幸せです。学校行事や授業で心身ともに疲れ切っている時も、スタジオに入ると自然とリラックスしてご機嫌になり、エネルギーが満ちてきます。不思議ですよね。この番組がなくなったら生活が成り立たないのではと危機感を持つほど、番組収録が日常の一部となっています。

心地よく楽しめる場から
世界平和へ

この番組でこれまで知ることがなかった宗教やゲストの生き様と出会ったことで、自分自身の宗教観や人生観を多角的に眺めるようになりました。宏林住職と話し

ていると、浄土真宗とプロテスタントは教義的な共通点や宗教に対するスタンスが似ていると感じてホッとします。江田宮司と話す時も、肉体と精神、自然と一つになる世界観が感覚的にぴたりと合うので共感できます。

私はこの道がすべての人間にとって唯一の生きる道だと、相手に断言したくはありませんし、すべての道が正しいと言いつけることもしたくはありません。ただ、番組で出会った人々が、自分が信じるものを信じている姿を見るのが心地いいんです。だから、番組を聴いてくださる方々にも、心地よくこの場を楽しんでいて私を感じてもらい、それでまたご機嫌になってもらえればいいですね。そんな機嫌の良さを発信することが世界平和につながるのだと信じています。

これからも、この恵まれた環境にいることに感謝しつつ、一つでも多くの笑顔を創り出せるよう、努力を惜しまないでいきたいです。

いつでも、どこでも
聴きたいあなたへ

「8時だヨ! 神さま仏さま」web上で、過去の放送をPodcastで聴くことも可能。聴き逃した方はぜひ!

<http://www.voiceblog.jp/hachiji-aiai/>

番組へのメッセージ、お悩み相談、リクエストなどはメールかFAXでどうぞ
メール ● mail@fmaiai.com
FAX ● 06-6483-2501

お坊さん日和。

たのしい
8
おともだち

「浄土って…?」

まんが
みっせわ う3あき

こんにちは
みつあきです。

ボクは今、
ある計画のために
風船をつくっています。

風船をたくさん
つけて・・・
仏教徒あこがれの地
浄土を調査に
いってきます!

西のはてにあるという
浄土です。
あ、ほらほら!
見えてきましたよ!

仏教ではおなじみの
浄土ですが、
はたしてどんな
ところなのでしょう??

浄土

『阿彌陀経』や『観無量寿経』
などのお経で、その荘厳な様子が
書かれています。
やはり煌びやかでまぶしい風景が
表現されています。

ゴ

しかし!
浄土は「不退転」なのです!
退転することがない、
つまり浄土から落ちることが
ないというのです。

六道輪廻の世界では
たとえ「天」に達しても
いつか必ず失ってしまいます。
ともすれば「失うこと」が
苦悩の種になります。

だけど・・・
浄土と私たちの住む
穢土との重要な違いは
見た目の華やかさ
ではありません

ああ
風船が!

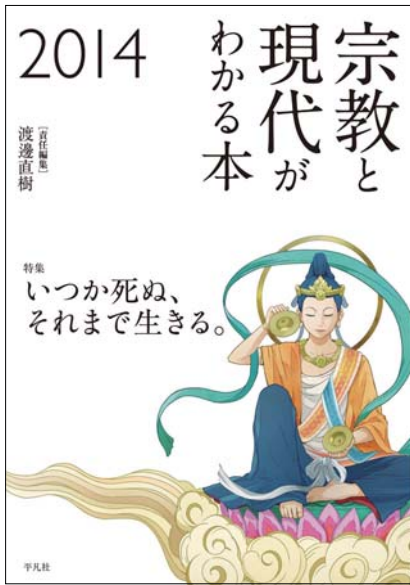
お坊さん、
落ちました

浄土の浄土たる所以は
「不退転」であるということ、
かりそめではなく私たちの苦悩の
根本がとりのぞかれている点です。
見た目の癒しは私たちの世界に溢れて
いますが、やはり浄土は違いますね。

つづく。

BOOK REVIEW

2014.6-7



『宗教と現代がわかる本 2014』
渡邊直樹・責任編集／平凡社／1,728円

重厚なテーマを
ライトに読む

「いつか死ぬ、それまで生きる」。
どきどきとする特集を組んでいたのは、「宗教と現代がわかる本 2014」。年に一度刊行され、宗教と現代の状況をジャーナリズム的にひも解く。

今回は、詩人や医師、怪談専門誌の編集長もつとめる文芸評論家など多ジャンルの専門家が、それぞれの見地から生と死と宗教を語る。
とりわけ読み応えがあったのは、批評家・若松英輔氏とインド哲学

者・下田正弘氏の対談。「死は知らな・いが、死者を知っているのが生者」など、経験談を交えた生と死と言葉をめぐる話は実に刺激的。

さらに別特集には『スラムダンク』を読むとイスラムがわかる!?』という対談が。日本人ムスリム・ナセル永野氏と宗教学者・釈徹宗氏によって、たしかに『スラムダンク』からイスラム的思考が浮かびあがり、面白い。

線の美しいイラストの表紙もあいまって、サブカルな雰囲気漂うこの一冊。タイトルに臆せず、カフェエテ片手の気軽さで手に取ってほしい。

しりとり法話

第2回

お題「移動」

担当◎渡邊弘範

(高野山真言宗 石尾山弘法寺 副住職)

日本最大の仏教フェス「向源」に向かうために新大阪から新幹線に乗る。車内から雄大な富士山を見ることができて、嬉しい気持ちになった。それと同時に、受験生だった時に「富士山を見たら、試験に落ちる」という噂が流れていて、名古屋駅を過ぎたあたりから参考書も閉じて、じっと目をつぶってやり過ごしたのを思い出した。

同じものでも、その見え方は心の有り様によって変化する。心に不安があると、根拠のない話にも惑わされるので、心をよく整えて暮らしてい

たいものではあるが、平常心でいられる環境がいつもあるとは限らない。

大乘仏教では、あらゆるものには仏性があり、その仏性に気付くかどうかが大切であると言う。仏性とは、平たく言うと「あらゆるものが輝く可能性」。

受験生の時の私で例えるなら、「富士山を見ずに東京まで行けたら、試験に受かるかも！」と楽観的に物事を捉えることが、大乘仏教的な考え方であると言えるかもしれない。

【 仏 教 体 感 】

6/17
他

働く人のための坐禅会

東京

仕事帰りに疲れたところと頭の整理をしませんか？
お一人でも気軽にご参加ください

日時：6月17日（火）20:00～21:30

7月15日（火）20:00～21:30（暑気払）

◎各回、60分の坐禅と20分のお茶会

会場：仏教伝道センタービル 7F 「縁」の間

講師：阿 純章（おか・じゅんしょう）師／天台宗

参加費：各回 500 円

定員：30 名／男女不問

申込み：事前のお申し込みが必要です。詳しくは仏教伝道
協会ウェブサイト、Facebook をご覧ください

<http://www.bdk.or.jp>

▶  “BDK 坐禅会”

6/26
他

仏教聖典を初歩英語で学ぶ会

東京

1回だけの参加でもOK！
簡単な英語を交えながら日本の仏教精神を学ぼう

日時：6月26日（木）18:30～20:00

7月24日（木）18:30～20:00（懇親会あり）

会場：仏教伝道センタービル 8F 「和」の間

講師：ケネス・タナカ 師／浄土真宗

テキスト：『BDK TV 説法DVD』（随時、配布します）

対象者：初級英語取得者

（中級・上級英語取得者および外国の方も大歓迎）

参加費：各回 500 円

定員：40 名

申込み：事前のお申し込みが必要です。Facebook から
お申し込みいただけます

<http://www.bdk.or.jp>

▶  “BDK Buddhism Through English”

【主催】



公益財団法人
仏教伝道協会
BUKKYO DENDO KYOKAI

東京都港区芝 4-3-14

Tel: 03-3455-5877

Fax: 03-3798-2758

<http://www.bdk.or.jp>

E-mail: bdk@bdk.or.jp

6/17

宿坊でできる7つの修行

東京

宿坊研究会はいよいよ15年目に突入。そこで日本各地の
宿坊を泊まり歩いた堀内克彦が、初めての方でも体験でき
る宿坊の魅力をたっぷりとお話いたします。

日時：6月17日（火）19:00～21:00

会場：スルガ銀行 d-labo コミュニケーションスペース

東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー 7F

※六本木駅（都営大江戸線、東京メトロ日比谷線）直結

講師：堀内克彦（宿坊研究会代表）

参加費：無料

申込み：☎ 03-5411-2363

<http://www.d-laboweb.jp/event/>

（予約制、定員になり次第受付を終了させていただきます）

◎講師プロフィール

「人生を変える寺社巡り」がテーマの寺社旅研究家。参加者
千人を越える寺社旅サークルや宿坊サミット、寺社好き男女
の縁結び企画「寺社コン」などの仕掛け人。お坊さん向けお
寺活性講師としても活躍中。著書に『宿坊に泊まる』（小学
館文庫）、『恋に効く！ えんむすびお守りと名所』（山と溪
谷社）などがある。

7/19

フリースタイルな僧侶たち presents 仏教・ラヴァーズ・デイ

東京

第1部は、ドキュメンタリー映画「東日本大震災と仏教」
上映会。ドイツ人映画監督ティム・グラフ氏は、東日本大震
災直後から僧侶たちがどう苦しみに寄り添ってきたのかを徹
底して撮影。日本の仏教の知られざる側面を照らします。

第2部は、経典をナナメから読む会～仏教は失恋に効く
のか!?～。人間の永遠のテーマである「失恋」など、参加
者それぞれの日々の悩みに向き合いつつ、池口龍法（弊誌
代表）と辻村優英（神戸大学助教）が経典の言葉をひもと
きます。

日時：7月19日（土）

【第1部】16:00～17:30 【第2部】18:00～20:00

会場：浄土真宗本願寺派 光明寺

東京都港区虎ノ門 3-25-1

※東京メトロ日比谷線神谷町駅 下車徒歩1分

参加費：【第1部】1,000円／【第2部】2,000円

※第1部の参加費は震災復興支援のために全額寄付します

定員：各部 30 名

申込み：フリースタイルな僧侶たちウェブサイトよりお申
し込みください

<http://www.freemonk.net/events>

7/13

映画『波あとの明かし』
上映会 & トーク

大阪

東日本大震災など、幾度も大災害に襲われてきた岩手県宮古市。この地に伝わる独特なお盆の風習「松明かし」が、災害を機に始められたのではと考えた宮古市出身の写真家が、この風習の意味・起源・由来に迫ったドキュメンタリー映画です。津波で住処も、命をも奪われた人々の魂はどこへ帰るべきなのでしょう？ 人が人を祀ることの尊さ、命について、この映画を通じて考えてみませんか。

日時：7月13日（日）
1 回目上映 13:00～ / 2 回目上映 17:00～
（本編 89 分 / 英語字幕あり / 各回監督トークあり）
会場：應典院 2F 本堂ホール
大阪市天王寺区下寺町 1-1-27
ゲスト：坂下清（『波あとの明かし』監督、写真家）
山口洋典（應典院寺町倶楽部事務局長）
主催：應典院寺町倶楽部
協力：NPO法人泉州てらこや、虚空山彼岸寺、
フリースタイルな僧侶たち
参加費：一般 1,200 円 / 寺町倶楽部会員・学生 1,000 円
申込み：【應典院寺町倶楽部事務局】
☎ 06-6771-7641 E-mail info@outenin.com
【上町台地 .cotocoto】 <http://bit.ly/namiato>
◎映画詳細：<http://gutzphoto.p2.weblife.me/namiato/>

6/5

さばのゆ大学 presents
お坊さんと缶談ナイト♪

大阪

フリースタイルな僧侶たちのスピノフ企画として、イベントスペース「さばのゆ温泉」での究極のゆる飲みイベントを開催します。缶詰をおつまみにお坊さん数名とゆるゆる飲みながら、大人のしゃべり場 & 楽しい時間を。仏教に興味がある方も。ただボー（坊）っと飲み語りた方も（ソフドリンクもあります）。

誰でも、どんな煩惱を持っていても参加いただけます！
お仕事帰り、途中からでも大歓迎♪ ふらりとお立ち寄りください。

日時：6月5日（木）19:00～2 時間ぐらい（18:30 開場）
会場：さばのゆ温泉
大阪市福島区福島 2-9-10 2F
◎1F はカレー屋さんです
※JR 新福島駅 下車徒歩 3 分
阪神電車福島駅 下車徒歩 5 分
大阪環状線福島駅 下車徒歩 8 分
参加費：1,000 円（1 ドリンクオーダーをお願いします）
申込み：<http://sabadai.com/>

7/26

アラサー僧侶とゆる一く話す会

京都

アラサーの僧侶数名とフラットに話をする、ゆる一い会です。話のテーマは、あなたの話したいこと。仕事や恋愛、家庭のことなど、普段の生活の中でモヤモヤしていることや、とにかく誰かに聞いてほしいこと等、何でも結構です。もちろん、単純にお坊さんと話がしてみたいという方や、気になってることをお坊さんに質問してみたい方、ただただまったりした時間を過ごしたい方も歓迎です。

お茶とお菓子をいただきながら、お坊さんと一緒に考えてみませんか？ どなたでもご参加いただけます。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

日時：7月26日（土）14:00～16:30
会場：四条京町家 2F
京都市下京区郭巨山町 11（四条通西洞院東入ル）
075-255-0801
※阪急京都線烏丸駅・京都市営地下鉄四条駅 下車
阪急西へ徒歩 5 分、四条通の北側
主催：フリースタイルな僧侶たち
会費：1,000 円（フリスタ会員は 800 円）
定員：10 名
申込み：<http://www.freemonk.net/events>



6/7

『俱舎論』を8年間かけて読む会

京都

仏教の基礎を学んでいくプロセスを、「桃栗三年柿八年」ということわざをもじって「唯識三年俱舎（くしゃ）八年」という言葉で呼ぶことがあります。

「俱舎」とは、インドの学僧 世親が遺した著書『阿毘達磨俱舎論（あびだつまくしゃろん）』であり、その中にはこの世の成り立ちや私たちの心のあり方について細かく分析的に述べられています。「仏教辞典」として、初心者も専門家も常に机上に置いておきたい一冊です。

2 年間にわたり「経典をナナムから読む会」を実施し、多くの経典を楽しく味わってきましたが、本年からは、「俱舎」をひとといつひとつの仏教語の奥行きをゆるやかに味わっていきます。どうぞ気軽におつきあください。

日時：【第 5 回】6月7日（土）19:00～21:00
【第 6 回】7月12日（土）19:00～21:00
会場：フリースタイルな僧侶たちオフィス
京都市下京区河原町通五条下ル本塩竈町 583-5
kawaramachi place 1002号室
会費：1,500 円（フリスタ会員は 1,300 円）
※うち 1,000 円は震災復興支援のため寄付いたします
定員：10 名
申込み：<http://www.freemonk.net/events>

編集後記

3月下旬、突然、フリスタの代表である池口龍法氏から連絡が入った。「今度の6月発行の29号フリーマガジンでラジオ番組をテーマに輪番編集長をやっていただけませんか？ 締切は4月下旬です」との突然の依頼。正直、編集力も文章力もない私はすぐに丁重にお断りしようとした。しかし番組当初から池口代表には番組に多大なるご協力をいただいている手前、番組スタッフに相談した。すると、この番組の要といっても過言ではない番組ディレクターの若狭君が「やりましょうよ。僕と雅美さんがやりますから！」と快諾してくれた。そうだった。若狭君は、長年『南部再生』という尼崎を超えて高い評価を得

- ているフリーペーパーを編集しているし、アシスタントの雅美
- さんは多くの著作を世に出されているプロの作家さんである。
- 改めてこの号を作成するにあたり、番組スタッフの友情と力、
- そして想いを再認識させていただいた。この場をかりて名ばかりの編集長として感謝の意を申し上げたい。
- さてこの号をご覧いただいたみなさま、如何でしたでしょうか？「フリースタイルな僧侶たち」ならぬ「フリースタイルな宗教者たち」、ご意見ご感想をいただけましたら幸いです。

29号輪番編集長 宏林晃信

? フリースタイルな僧侶たちとは

「仏教＝葬式」だとあなたは思っていますか？
しかし、経典をひもといってみても、お葬式について語られていることはほとんどありません。そこには、「なぜ私たちの苦しみは起こるのか」「正しい知見を得るにはどうすればいいのか」といった「生きていくための教え」が多く説かれています。
人の心を狂わせる怖いものとして宗教が遠ざけられ、お葬式や法事は簡略化される傾向にある今日ですが、自分の弱い心にふたをして、やがてはおとずれる死から目を背けても、充実した人生はありえません。仏教の持つポテンシャルをうまく引き出し、自分自身に向き合うことによってこそ、これからの社会が確かに形づくられてくると私たちは信じています。
「フリースタイル」という言葉をかかげたのは、仏教の持つ二千五百年の伝統を敬いつつも、ゼロベースで日本仏教の未来を模索しようと志してのことです。
本誌フリーマガジンの発行(年間6回・偶数月1日発行)もまた、その試みのひとつです。街中のカフェやバーなどで手に取った瞬間に、安らぎや気づきがあることを願って発行しています。配布にご協力いただける店舗・施設を随時募集しています。
私たちは、30歳前後の若い僧侶たちが中心になって活動しているため、「仏教の再生」のつもりが、「伝統からの逸脱」につながることもあるかもしれません。その際には、みなさまのご指摘を

お待ちし、誤りについては改めながら大胆な試みを続けていくつもりです。これからの時代を生きやすいものにするため、ご協力をよろしくお願いいたします。
志を同じくする僧侶や誌面作りやイベント実施に協力していただけるボランティアスタッフもお待ちしております。まずは気軽にお問い合わせください。

サポーターズ・クラブ会員募集中！！

私たちの活動に共感し、応援していただける方を大募集中

協賛年会費 5千円(個人) / 3万円(法人)

- ◎サポーターズ・クラブのみなさまには、年間6回発行予定の本誌をお届けします。また各種主催イベントにおいて優待いたします。
- ◎法人会員の方々は、誌面にお名前を掲載させていただきます。

会費振込先：三井住友銀行 園田支店(422) 普通 5092943
フリースタイルな僧侶たち 代表 池口龍法

※お振込みいただく際には、あらかじめご連絡ください

《お問い合わせ先》

Tel : 075-555-5730 Fax : 075-777-9579

E-mail : info@freemonk.net

— どこよりも勉強する店 —

【各宗派法衣・袈裟・幕・記念品】

法衣・呉服のクリーニング承ります

西陣織元 丸西宗教織物 株式会社

京都市下京区堀川通り正面上ル(西本願寺前)

- 丸西 西本願寺前店 ☎0120-075-024
- 丸西 東京 築地本願寺前店 ☎0120-313-024
- クリーニング部 ☎0120-075-461

今のあなたに効くお寺、あります

『お寺に行こう！—坊主が選んだ「寺」の処方箋』

池口龍法 / 講談社 / 175ページ / 1404円

弊誌代表・池口が自信を持っておすすめする、旬なお寺の厳選ガイドブック。あなたの心にぴったりのお寺を見つけて、生きる力をもらってみませんか。

Amazonや全国書店で好評発売中！



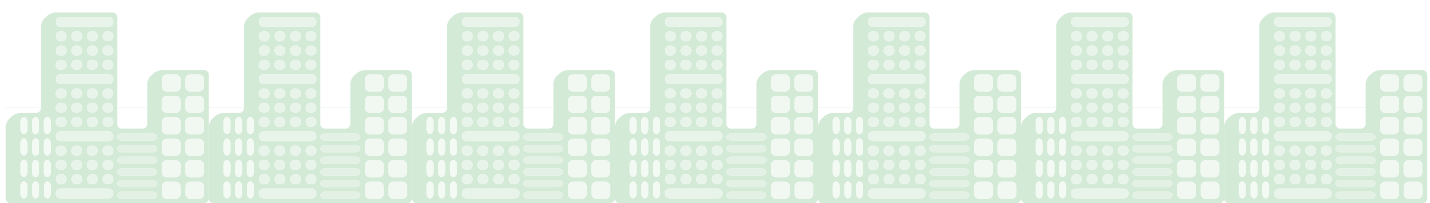
協賛のご報告

本誌発行にあたり、ご支援いただいたみなさまに厚く御礼を申し上げます。
以下に、法人サポーターの方々のお名前のみ掲載させていただきます。

安心院 (京都府八幡市・浄土宗)
安楽寺 (京都府南丹市・浄土宗)
石尾山弘法寺 (大阪府和泉市・真言宗)
円光寺 (東京都台東区・臨濟宗妙心寺派)
延命寺 (大阪府堺市堺区・浄土宗)
圓融寺 (東京都目黒区・天台宗)
吉祥寺 (山口県萩市・浄土宗)
九品寺 (京都府京都市南区・浄土宗)
教安寺 (福岡県福岡市・浄土宗)
慶蔵院 (三重県伊勢市・浄土宗)
光照院 (東京都台東区・浄土宗)
光照寺 (大阪府大阪市東淀川区・浄土真宗本願寺派)
光徳寺 (福岡県みやま市・浄土真宗本願寺派)
光明院・田中医院 (京都府京都市中京区・浄土宗西山禅林寺派)
光明寺 (奈良県吉野郡・浄土真宗本願寺派)
五百羅漢寺 (東京都目黒区)
金剛寺 (京都府京都市東山区・浄土宗)
西明寺 (兵庫県尼崎市・浄土宗)
西楽寺 (京都府京都市伏見区・浄土宗)
浄栄寺 (滋賀県東近江市・浄土宗)
浄元寺 (兵庫県尼崎市・浄土真宗本願寺派)
性高院 (愛知県名古屋千種区・浄土宗)
正善寺 (兵庫県伊丹市・浄土宗)
正法寺 (京都府京都市東山区・時宗)
勝楽寺 (東京都町田市・浄土宗)
常楽寺 (新潟県村上市・曹洞宗)
正蓮寺 (静岡県伊豆の国市・真宗大谷派)
信覚寺 (福岡県朝倉郡・浄土真宗本願寺派)
新善光寺 (北海道札幌市中央区・浄土宗)
瑞聖寺 (東京都港区)
崇福寺 (滋賀県甲賀市・浄土宗)
善願寺 (滋賀県甲賀市・浄土宗)
善道寺 (北海道札幌市豊平区・浄土宗)
大圓寺 (東京都目黒区・天台宗)
臺鏡寺 (大阪府枚方市・浄土宗)

檀王法林寺 (京都府京都市左京区・浄土宗)
潮音寺 (東京都大島町・浄土宗)
超覚寺 (広島県広島市中区・真宗大谷派)
長壽院 (東京都台東区・浄土宗)
梅窓院 (東京都港区・浄土宗)
藤之寺 (兵庫県神戸市兵庫区・浄土宗)
法岸寺 (静岡県静岡市清水区・浄土宗)
宝華山廣護寺 (岐阜県瑞穂市・浄土真宗東本願寺派)
寶松院 (東京都港区・浄土宗)
宝泉寺 (愛知県津島市・浄土宗西山禅林寺派)
法善寺 (大阪府大阪市中央区・浄土宗)
法然院 (京都府京都市左京区)
寶満寺 (千葉県銚子市・浄土真宗本願寺派)
法華寺 (京都府亀岡市・日蓮宗)
本覺寺 (神奈川県横浜市鶴見区・天台宗)
無量光寺 (鳥取県鳥取市・浄土宗)
薬師院 (大阪府岸和田市・真言宗)
陽岳寺 (東京都江東区・臨濟宗妙心寺派)
龍岸寺 (京都府京都市下京区・浄土宗)
一般社団法人 日本石材産業協会 (東京都千代田区)
遠藤新兵衛商店 (京都府京都市下京区)
学校法人 鎮西学園 (熊本県熊本市中央区)
株式会社 アルアンドダブリュー (京都府京都市中京区)
株式会社 京美仏像 (京都府京都市北区)
株式会社 薫寿堂 (兵庫県神戸市)
株式会社 寺の友社 (京都府宇治市)
京都坊主BAR (京都府京都市中京区)
茶坊えにし (東京都台東区)
寺院コム (京都府京都市左京区)
浜屋株式会社 (兵庫県姫路市)
ヨシダ印刷株式会社 京滋営業所 (京都府京都市中京区)

※五十音順に表示しています
※協賛は随時受け付けています



お寺の広報をサポートします！！

リーフレット、教化冊子等の印刷物制作など
気軽にご相談ください

弊誌制作チームが、印刷物の「デザイン」からお寺を魅せるノウハウを提供します。お寺の想いを地域社会にスムーズに伝えようとするとき、洗練された「デザイン」はきっとその助けになります。興味を持たれた方は一度、お問い合わせください。

お問い合わせ先 → フリースタイルな僧侶たち編集部
Tel: 075-555-5730 / Fax: 075-777-9579
E-mail: info@freemonk.net

築90年の京町屋で本格タイ料理

佛沙羅館

Tel: 075-361-4535

<http://r.gnavi.co.jp/k024400/>

住所: 京都府京都市下京区木屋町通松原上ル美濃屋町173-1

祇園ギャラリー源右衛門

Tel: 075-533-6088

京都市東山区祇園町南側555番地(祇園ホテル1F)

お念珠取り揃えております





浜屋は
関西最大級の
お仏壇・お仏具・
墓石の専門店です。



浜屋は個人情報保護する企業を示す
プライバシーマーク取得企業
です。

やすらぎの世界を創る



浜屋

お仏事・お仏壇・お仏具・お墓・ギフトのご相談は

通話料無料 浜屋姫路本社フリーダイヤル
イロイロクヨー
0120-1616-94
●受付時間/午前10時から午後7時まで

製造直売・関西最大級、30店舗の安心ネットワーク。お近くの浜屋へご来店下さい。

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------|
| ■奈良王寺店/大和・王寺町 ☎(0745)31-2211代 | ■西宮店/171線・下大市 ☎(0798)51-2211代 |
| ■奈良生駒店/近鉄・生駒駅北 ☎(0743)83-2211代 | ■芦屋店/JR・山側西 ☎(0797)35-1194代 |
| ■岸和田店/2国・西之内 ☎(072)445-2211代 | ■三田店/三田・対中町 ☎(079)559-2211代 |
| ■堺鳳店/第2・阪和沿 ☎(072)261-2211代 | ■神戸本店/元町・4丁目 ☎(078)371-2211代 |
| ■藤井寺店/近鉄・藤井寺 ☎(072)954-2211代 | ■新長田店/JR・新長田 ☎(078)621-2211代 |
| ■駒川店/中野・交差点 ☎(06)6709-2211代 | ■明石店/森友・交差点 ☎(078)927-2211代 |
| ■中環東大阪店/近鉄・西岩田 ☎(06)6783-2211代 | ■加古川店/JR・駅南側 ☎(079)426-2211代 |
| ■寝屋川本店/石津・交差点 ☎(072)829-2211代 | ■高砂店/明姫幹線・中島 ☎(079)443-2211代 |
| ■枚方家園店/長尾・家具町 ☎(072)836-2211代 | ■姫路本店/駅前・御幸通 ☎(079)282-2211代 |
| ■高槻店/高槻・榎屋町 ☎(072)683-2211代 | ■福崎店/福崎町・役場北 ☎(0790)22-2211代 |
| ■茨木店/茨木・大手町 ☎(072)622-2211代 | ■網干店/網干・浜国沿 ☎(079)272-2211代 |
| ■豊中店/豊中・郵便局横 ☎(06)6848-2211代 | ■龍野店/龍野・大橋東 ☎(0791)62-2235代 |
| ■川西店/川西・火打2 ☎(072)759-2201代 | ■赤穂店/赤穂・塩屋東 ☎(0791)45-2211代 |
| ■伊丹店/阪急・駅前西 ☎(072)775-2211代 | ■山崎店/山崎・山崎町 ☎(079)62-5171代 |
| ■尼崎店/阪神・駅南側 ☎(06)6413-2211代 | ■浜屋漆工五姫姫路・土山町 ☎(079)293-2211代 |

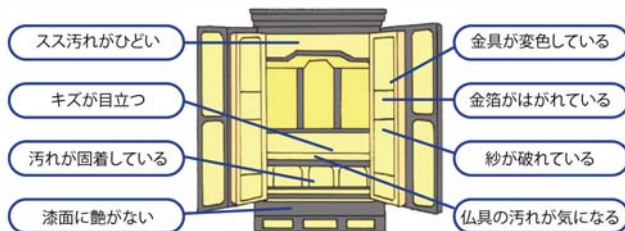
■本社/姫路市南畝町2丁目31番地 TEL.079-288-2211(代)

お仏壇泡洗浄専門店

京都北白川 **一步堂** IppoDou



お仏壇を美しくするのは、ご先祖さま大切な亡き方への感謝の心です。
お宅さまのお仏壇、汚れてないか今一度見直してみませんか？



<泡洗浄>



<金箔泡洗浄>



<金箔補修>



<金具洗浄>



<屏修復>



<外屏磨き>

安価で仏壇仏具の修復のプロが昔の輝きに修復いたします

お仏壇の特許泡洗浄(株)メイクリンお仏壇本舗加盟店

京都北白川 **一步堂**

☎フリーコール 0120-929-666

詳しくは… [京都 仏壇 一步堂] で検索!



公益財団法人 浄土宗ともいき財団

心といのちの電話相談室

☎ 03-3436-6823

相談受付:毎週月曜日 10:00~16:00

(国民休暇、盆、年末年始は休業いたします)

あなたを支えたいと願う人がいます。つらいお気持ち、おはなしてください。

『心といのちの電話相談室』の特徴

研修を受けたお坊さん、
お寺の奥さんがお話を伺います

多彩なご相談に対応します

周囲の方もご相談ください

『心といのちの電話相談室』の約束

秘密は必ず守ります

勧誘はしません

無料でお受けします

『心といのちの電話相談室』事務局

〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4 公益財団法人浄土宗ともいき財団内
TEL.03-3436-3353 FAX.03-5472-4878 ホームページ:http://tomoiki.jp

詳しくは

心といのちの電話相談室

検索

フリースタイルな僧侶たちのフリーマガジン

平成26年6月1日発行 第29号

発行元 フリースタイルな僧侶たち編集部

〒600-8119

京都府京都市河原町通五条下ル本塩竈町583-4
kawaramachi place 1002号室

tel: 075-555-5730

fax: 075-777-9579

e-mail: info@freemonk.net

http://freemonk.net

※本誌のコンテンツを無断で転載することを固く禁じます。

- | | |
|------------|---------|
| 題字 | しらたきなべお |
| アートディレクション | 松下美佐子 |
| デザイン | 梅本龍青 |
| 輪番編集長 | 宏林晃信 |
| 総指揮 | 池口龍法 |